

令和2年2月20日

保護者各位

茨城県立勝田高等学校長 澤畑 保男

新型コロナウイルス感染症に対する対応について

平素より本校の教育にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて本校では、日ごろより感染症の予防のため、うがい・手洗いや咳エチケットの励行を指導してまいりましたが、茨城県教育委員会からの通知により、本校での対応を下記のとおりといたします。お子様に発熱等の風邪症状が見られた場合は、無理して登校させず、学校にその旨連絡をした上で、自宅で療養させていただきますよう、ご協力をお願いいたします。

記

- 1 咳エチケットや頻繁な手洗い、アルコール消毒などの実施を心がける。
- 2 通学時は人込みをなるべく避け、1時間目に間に合うように登校する。
- 3 以下の発熱等の風邪の症状が見られる時には、無理せず自宅で休養する。
 - ・風邪の症状や37.5度以上の発熱がある。
 - ・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。
- 4 裏面の「新型コロナウイルス感染症についての相談・受診の目安」（厚生労働省）にある症状が見られる場合は、咳エチケット等を徹底した上で医療機関を受診する。

新型コロナウイルス感染症についての相談・受診の目安

1. 相談・受診の前に心がけていただきたいこと

- 発熱等の風邪症状が見られるときは、学校や会社を休み外出を控える。
- 発熱等の風邪症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録しておく。

2. 帰国者・接触者相談センターに御相談いただく目安

- 以下のいずれかに該当する方は、帰国者・接触者相談センターに御相談ください。
 - ・ 風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く方
(解熱剤を飲み続けなければならない方も同様です。)
 - ・ 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある方
- なお、以下のような方は重症化しやすいため、この状態が2日程度続く場合には、帰国者・接触者相談センターに御相談ください。
 - ・ 高齢者
 - ・ 糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPD等)の基礎疾患がある方や透析を受けている方
 - ・ 免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方

(妊婦の方へ)

妊婦の方については、念のため、重症化しやすい方と同様に、早めに帰国者・接触者相談センターに御相談ください。

(お子様をお持ちの方へ)

小児については、現時点で重症化しやすいとの報告はなく、新型コロナウイルス感染症については、目安どおりの対応をお願いします。

- なお、現時点では新型コロナウイルス感染症以外の病気の方が圧倒的に多い状況であり、インフルエンザ等の心配があるときには、通常と同様に、かかりつけ医等に御相談ください。

3. 相談後、医療機関にかかる時のお願い

- 帰国者・接触者相談センターから受診を勧められた医療機関を受診してください。複数の医療機関を受診することはお控えください。
- 医療機関を受診する際にはマスクを着用するほか、手洗いや咳エチケット(咳やくしゃみをする際に、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえる)の徹底をお願いします。